

多賀町立久徳うぐいすこども園 防災教育 ～みんなで楽しく「ぼうさい ダック」～

ねらい：毎月 17 日に実施している避難訓練（今回は不審者対応）に際し、「防災ダック」の活動をととして、防災への意識を高め、「自分の身は自分で守る」ことをより実践的に学ぶ。
防災博士より、災害時等の初動を楽しく学ぶ。

実施日：令和 7 年 11 月 17 日（月）9:45～11:05 参観・避難訓練・「ぼうさいダック」

講 師：＜防災ダック＞ 茨木様（指導）、増田様（防災はかせ）

参加者：3 歳児 20 名、4 歳児 16 名、5 歳児 24 名 職員 10 名
（避難訓練は 1 歳児 6 名、2 歳児 9 名も参加）

準備物：ホワイトボード、CD プレーヤー

活動 1 『避難訓練（不審者）』

・不審者が侵入したときの避難の仕方を知る。合言葉「雨が降りそうなので、全員お部屋に入りましょう。」を放送。その後避難する。今回は部屋に静かにこもる。（外ルート）園庭→非常階段→2 階

評価：園庭にいた 5 歳児も放送を聞いて速やかに部屋に戻った。乳児・幼児の部屋はいずれも静まり返って 2 分以内に部屋にこもる避難ができた。プレイルームで担当の先生の話の静かに聞いた。「子どもだけでスーパーのおもちゃ売り場やお菓子売り場に行ったことがある？」と聞くと、数名が「ある。」と答えた。子どもだけで行かないことを話すと同時に保護者への啓発も必要であると認識した。

活動 2 『ぼうさいダック』

・絵カードを使ってのお話は、幼児にとっても分かりやすく、それぞれに合った安全のポーズも動物の絵に合わせて実践しやすいものだった。

- ①地震（ダック：頭を覆う）
- ②火災（たぬきさん：マスクして低くする。）
- ③交通安全（ねずみ：右 左 チュウイ）
- ④不審者（ひつじ：わあ！と叫ぶ。）

・子どもたちは、紹介されることを素直に受け入れて、ぼうさいダックの活動を楽しみながら安全行動をとることができていた。今後も毎月の防災デー（17 日）には、ぼうさいダックのカード（他の種類も使って）を活用していきたい。

①地震（ダック：頭を覆う）



絵のダックちゃんのように頭を覆うポーズを。



阪神淡路大震災の体験談を聞きました。



大地震の写真を見て、「怖い！」と身を縮める姿がありました。

②火災（たぬきさん：マスクして低くする。）



・けむりはここまで降りてくるよ



合言葉「お・は・し・も」の確認

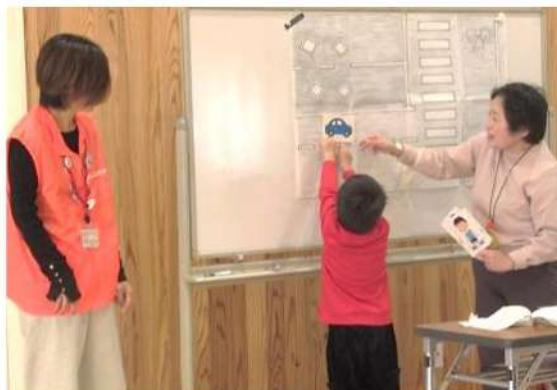


園児は、「お・は・し・も」の合言葉の中身をよく覚えていました。毎月避難訓練で話しているので覚えているのです。

③交通安全（ねずみ：右 左 チュウイ）



・道路では…「車はどこを走るかな？」



飛び出し坊やの「とび太くん」



飛び出してはいけません。

かならず左右の確認をすることを「ねずみさんのポーズ」で覚えました。

④不審者（ひつじ：わあ！と叫ぶ。）



合言葉「い・か・の・お・す・し」



⑤まとめ



「今日の4つのポーズ」を覚えているかな？

みんなで楽しく、「さんぽ♪」の音楽にのって、「防災ダック」に出てきたポーズを取りました。

この場面は、「おおかみが出た！不審者だ！大きな声で“わあ！”と叫ぼう。」です。

振り返り



この場面は、「地震だ！ダックちゃんを思い出して頭を守るポーズ。」です。
みんなよく覚えていました。

